



あき まつやま
秋間 洋 (日本共産党台東区議会議員団)

緊急経済対策について

問 原油及び原材料価格高騰の影響に苦しむ区内中小企業に対し、今すぐ対策を講じるべきと考えるがどうか。**答** 制度融資において夏季特別資金に特別枠を設けました。10月からは特別資金について早期受付の実施などを行います。**問** ①送迎用自動車のガソリン代の補助など、福祉施設への支援に取り組むべきではないか。②都の生活安定化総合対策事業を周知徹底するとともに、区独自に対象を拡大すべきではないか。③区内の中小・零細事業者の受注機会の確保等に努めるべきではないか。**答** ①現状の事業運営費の中で対応が可能。②区でも独自のPRに努めており、事業の周知を図ります。対象者等は都の規定に則した内容で実施します。③これまでも積極的に区内中小事業者に発注してきました。今後も適切な対策を講じます。

介護保険制度について

問 介護労働者の人材確保に取り組むべきではないか。**答** 国や事

業所の動向を踏まえ検討します。**問** 必要な介護を行えるようにするため、次の4点を伺う。①実態を正しく反映した認定審査を迅速に行うべきと考えるがどうか。②同居の家族がいる場合の生活援助について、柔軟に対応できるようにするべきと考えるがどうか。③介護保険外も含めた独自施策が必要と考えるがどうか。④事業者等が介護予防の技術向上のための研修を無料で受けられるようにするべきと考えるがどうか。**答** ①適正・迅速な認定に努めています。②利用者の状況に応じて適切に対応するよう、事業者に周知の徹底を図っています。③高齢者移送サービスなどの区独自サービスなどで対応を図っています。④ホームヘルパーを対象とした研修の中で、向上を図ります。**問** 特別養護老人ホーム等への入所待機者を解消する目標を掲げ、中長期的な計画を策定し、事業を実施するべきと考えるがどうか。**答** 現在策定中の高齢者保健福祉計画において施設サービスや在宅サービスの目標を設定していきます。**問** 財源確保のため、次の3点を伺う。①国庫負担増を求めざるべきではないか。②一般財源を投入して保険料負担を軽減すべきではないか。③積立金を有効に活用すべきではないか。**答** ①全国市長会等を通じ、調整交付金の見直しを求めています。②法令上困難です。③来年度からの介護保険料については、基金の活用も視野に入れ、適正に設定していきます。



あずま く に こ
東 久仁子 (いぶきの会)

谷中・根岸などの木造住宅密集地域の
防災まちづくりに明確な目標を

問 ①谷中地区のまちづくり交付金事業で何を行うのか。街並み誘導型地区計画等の手法を組み合わせ、谷中の路地再生に向けた新しい取り組みを示してほしいと考えるがどうか。②防災広場に隣接する地区と、その周辺地区の、それぞれの地区にあった新しい防災対策を示すことが必要と考えるがどうか。③谷中地区をはじめとする木造住宅密集地域は、防災路地の形成が図れる、減災対策にシフトすべきと考えるがどうか。**答** ①地区のまちづくりルールを策定するための基礎調査を実施し、

地元協議会の意見等を伺いながら検討します。路地再生に向けては、道路の拡幅など、災害に強いまちづくりを推進します。②防災広場を核とした、一体的な防災対策を推進し、地域の状況に応じた、実効性のある防災対策を充実します。③防災の観点から課題もあるため、防災と地域環境の両立を目指し、密集住宅市街地整備促進事業、耐震改修事業、狭あい道路拡幅整備事業等を行っています。

隅田川花火の日にライトダウン(消灯)
キャンペーンを

問 隅田川花火大会でライトダウンを実施し、環境省が実施するCO2削減キャンペーンを周知することは大きな意味があると考えがどうか。**答** 隅田川花火大会実行委員会では、ネオンサインの消灯について設置者に協力依頼をしてきましたが、全面的なライトダウンは、観客の安全や警備等の課題もあり、関係機関と研究していきます。



い し づ か た け し
石塚 猛 (台東区議会自由民主党)

教育現場の施設にかかわる危機管理について

問 教育現場における安全・安心の確保は、学校・幼稚園教育への信頼を得るための最大の要件である。杉並区の小学校で、児童が天窓から転落し死亡する事故が発生したが、この事故に鑑み、台東区の学校・幼稚園ではどのような措置をとっているのか、あるいは、今後どのような措置をとっていくのか伺う。**答** 本区の実態を確認した結果、小学校3校で同じ形状や材質の天窓がありました。天窓は、通常、児童は立ち入れないような構造にはありましたが、直ちに金網フェンスを設置するなど、さらに万全な安全対策を取りました。また、改めて学校全体の施設・設備の調査を行い、その報告を踏まえ、現在、より安全かつ確実な対策のための改修工事を行っています。**問** 人事異動の際に、施設の安全管理を含めた引継ぎは完全に行われているのか伺う。**答** 本

年6月、学校保健法が学校保健安全法に改正され、施設・設備の安全点検や教職員の研修等を含めた学校安全計画の策定が義務づけられました。この学校安全計画の中で、工事履歴を台帳形式で残すことや、「ひやり」や「はっと」した事例集を作成していくこと等、確実に安全管理の事務引継ぎが行われるよう、より施設の安全管理の徹底に努めていきます。

浅草北部地域を含む台東区の防犯対策について

問 浅草北部地域における犯罪件数は、ここ数年減少傾向にあるが、より一層の地域安全を求める声が出ている。安全で安心して暮らせる地域社会を実現させるために、浅草北部を含む台東区の防犯対策について、区長の所見を伺う。**答** 浅草北部地域は日頃から防犯活動に熱心に取り組んでいただいております。区としてもパトロール用品の貸与など、自主防犯活動を支援・推進しています。また、街路灯の整備を行うとともに、子どもの安全巡回パトロールや公園等の巡回警備など、防犯環境の整備にも取り組んでいます。今後とも、区内全域において、犯罪件数のさらなる減少に向けて、警察、地域等とより緊密に連携・協力し、効果的な防犯対策を推進し、区民の皆様が安全で安心して暮らせるよう努めていきます。



い と う ま ん た ろ う
伊藤 萬太郎 (台東区議会区民クラブ)

憲法と教育基本法について

問 様々な事件、事故に象徴される、現在の日本社会の乱れの要因として、国を愛すること、家族や友人を大切にするという気持ちが欠落していることが挙げられると考える。権利ばかりを優先し、義務を怠り、个人中心で他人への思いやりが欠如している。そこで、各自自治体で、規範意識やモラルの養成に取り組むべきと考えるがどうか。**答** 台東区民憲章では、「おもいやり ささえあい あたたかな まちづくり」や「いきがいを はぐくむ すこやかな まちづくり」を目指しています。「下町台東の美しい心づくり運動」を推進し、挨拶運動をはじめとする、下町ならではの「よさ」を継承する取り組みとともに、道徳をはじめとする学校教育や、家庭や地域の教育力を充実し、規範意識やモラルを培っていくことが重要です。今後、教育委員会と連携を図り、一層の心づくり運動に取り組めます。**問** 現行の法律や、教育制度の中で、教師

と子どもたちにどのように指導していくのか、教育長の所見を伺う。**答** 教育目標で目指す人間像の第一に、「互いの人格を尊重し、思いやりの心と規範意識をもつ人」を掲げ、様々な授業・活動・体験を通じて、育成に取り組んでいます。今後とも、家庭・地域・学校が連携・協力しながら、人として守るべきルールやモラルの向上等に努め、故郷である「台東区」を思い・愛し・支えてくれる、有為な人材を全力で育てます。

教育目標の基準設置について

問 全国学力・学習状況調査において、全国1位だった秋田県から学ぶことや、区内各校で取り組んでいる研究授業の成果などを踏まえ、本区として、指導方法の集大成を研究すべきと考えるがどうか。**答** 「教育課題研究委員会」で、秋田県の指導方法等をはじめとした参考事例や研究授業の成果等を基に、生活習慣・人材育成・授業力向上等の教育課題について、本区としての最低基準をまとめ、各学校・園や家庭で共通的に取り組み、本区の教育全体のレベルアップを図ります。**問** 環境教育については、各学校の自主性を尊重しながら、共通の基準を設け、本区の環境教育を推進すべきと考えるがどうか。**答** 「教育課題研究委員会」の中で環境教育カリキュラムについて基準を策定し、一層の充実を図っていきます。